



2024-25年度 国際ロータリーのテーマ

HIROSHIMA KUKO Rotary Club Weekly-Report



会長 小島 勘次 副会長 岡田 雄幸 幹事 兼田 昌紀 SAA 松下 知美

広島空港ロータリークラブ
2024-25 2025年1月22日発行

事務局 三原市本郷南6丁目3-26 三原臨空商工会2F
TEL 0848-86-0986 FAX 0848-86-0992
E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp
例会場 広島エアポートホテル(TEL 0848-60-8111)

2710地区 上田文雄ガバナー 信条

行動しよう、未来のために。=変革に取り組もう=

本日のプログラム(1月22日)

楠部 滋会員
「今村 均将軍と大東亜戦争」

次回のプログラム(2月5日)

佐々木 正親会員
「広島県動物愛護センター」

第1324回 2025年1月8日 例会記録

点 鐘 小島会長
ロータリーソング「四つのテスト」

出席報告

	会員数 シニア会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (1/8)	30 2	20	0	5 5	80.00
メイク					

会長ひと言



皆さん、明けましておめでとうございます。

本日は第1324回新年例会にご参加いただき、誠にありがとうございます。広島空港ロータリークラブ会長の小島勘次です。

新しい年、2025年のスタートを皆さまとともに迎えられることを大変嬉しく思います。去年は、クラブの活動を通じて多くの成果を皆さまと共に築き上げることができました。これもひとえに会員の皆さまのご協力と熱意によるものです。この

場を借りて改めて感謝申し上げます。

2025年は、新たな挑戦と成長の年にしたいと考えています。今年度のテーマである「親睦と奉仕」をより一層深め、地域社会とのつながりをさらに広げてまいりたいと思います。本日は新田真吾さん、坂本博美さんのお二人を新たな仲間としてお迎えします。新しい風を吹き込んでくださることを大いに期待しております。どうぞ温かく迎えていただき、今後の活動を共に盛り上げていきましょう。

最後になりますが、今年一年が皆さまにとって健康で実り多き年となることを心よりお祈り申し上げます。そして、広島空港ロータリークラブがさらに輝く一年になるよう、皆さまと力を合わせてまいりたいと思います。本年もどうぞよろしく願いいたします。

ありがとうございました。

幹事報告



入 会 式



新田真吾新入会員

氏 名	新田 真吾
生 年 月 日	1974年2月18日
事業所・役職	(株)広島エアポートホテル 総支配人室 宿泊支配人
事業所住所	三原市本郷町善入寺64-25
業 種	ホテル



岡田副会長 坂本新入会員紹介



坂本博美新入会員

氏 名	坂本 博美
生 年 月 日	1980年7月17日
事業所・役職	三原マツダ販売(株) 代表取締役
事業所住所	三原市皆実2-2-8
業 種	自動車販売



七川雅仁新入会員 12月21日入会

氏 名	七川 雅仁
生 年 月 日	1969年5月14日
事業所・役職	七川公認会計士税理士事務所 所長
事業所住所	三原市城町1丁目25番6号 三原マリンビル3F
業 種	公認会計士・税理士

1 分 卓 話



兼田会員

皆様、あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

1分卓話ですが、年末にお話しましたので特に
変わりはありませんが、今年は、新しい事への挑
戦となります。

以前からお伝えしておりました新会社への辞
令があり、皆様には色々のご相談や助言をお願
いしたいと思います。

会員さんより、施設立ち上げを推奨頂いており
ますので、資金援助を頂ける方は是非、お声掛
けをお願いします。必ず成功させてみせます！



佐々木正親会員

今年もよろしくお願いいたします。今年は、川本さ
さんが会長をやられる年となります。

新会長が、やりやすくなるように幹事を頑張り
ます。

今聞きますと、私たちは兄弟構成が、姉2人自
分が長男で末っ子、と同じでした。

小さな頃から上女性2人をじっくり観察し、可
愛がってきてくれた弟同志 周りをじっくり観察
し、皆さんに助けていただきながら、ロータリー
新年度頑張ります。

よろしくお願いいたします。



松下会員

この仲間に入ってだんだんと本来の自分を取り
戻しています。

今年も人の目を気にせず楽しみたいと思っ
てます。

よろしくお願いいたします。



乗越会員

2025年の目標・思い・希望

*今年も、最上稲荷の山頂まで登り、参拝致しま
した。一年間元気で過ごせると思います!!!

*昨年、秋に長男が結婚致しました。今年は、6
人目の孫を抱けることを期待してます。

*会社では、令和7年度の仕事の入札で、一本引
き当てることが出来ました。今年一年も何とか
やっていけるかな？

いずれにしても、明るい・楽しい一年でありま
すように・・・。



森崎会員

昨年は、私にとって穏やかに推移した年であり
ましたし、好きな旅行も充分にすることができま
した。特に、前から行きたかった飛騨高山と白川
郷に夫婦で旅行出来たことは良い思い出となり
ました。

一方体のほうはと言えば、目や耳が年を取るに

つれて衰えて来ております。

目は免許更新で目の検査に合格するようにと治療をしてもらっていますし、耳は片耳だけです補聴器を買うといった状況です。

今年は、ガバナー補佐を務める年になります。一度はやった役職なので何とかなるだろうとは思っていますが、これから一年半に渡る務めなのでかなりのプレッシャーを感じています。

皆さんの協力があってこそ出来ることなので、よろしくお願い致します。



佐々木直子会員

あけましておめでとうございます。

自宅にたまたまいた会員増強委員から、「おいしいランチが食べられるよ」というお誘いを受け、この度入会させていただきました佐々木直子です。

家族例会ではお酒の入った夜の姿しか見られなかった皆さんの、昼間の姿に触れ、さすがロータリアンだなあと感じているところです。

今年の目標は、ロータリー国際大会に向けて着付けを習うことです。

現地の様子を写真で報告できればと思っています。

どうぞよろしく申し上げます。



岡田会員

皆さんあけましておめでとうございます。

私の今年の抱負は、昨年末の出来事(娘との不和)から、ある言葉を毎日唱和することとなったことを話します。

私は、家ではぐうたらなので、家族から〇〇しと言われ、「わかった。わかった」と空返事をする事が多く、言われたことをよく忘れてしま

います。また、余計なことを言って家族の気分を害したり、物事をよく確認せずに行い、失敗するなどして、家族に叱られることが多いです。そんな私を、娘が鍛えてあげるということで、次の言葉を毎日唱和することとなりました。

その言葉とは、「お耳は大きく、お口は小さく、お目めは広く」です。最近は、「心も広く、ニコニコゆうちゃん」が加わりました。

今年は、「お耳は大きく、お口は小さく、お目めは広く、心も広く、ニコニコゆうちゃん」で頑張りますのでよろしく申し上げます。



近藤会員

「あきらめる」この言葉をどのように解釈されますか。この「あきらめる」には二つの意味があります。

ひとつには「明らかにすること」自分はいったい何を必死に守って生きているのか、本当の望みは何か、それを明らかにすること。もうひとつは、文字通り「あきらめること」です。

人生は思い通りになりません。ある意味で人生はあきらめていく道程でしょう。その視点から言えば「勝ち組」や「負け組」などというものはありません。あえて言えばすべての人は負け組です。負け上手になることが人生の達人ではないでしょうか。

人類の智慧の結晶である宗教から「あきらめる技法」を学ぶことが大切と思います。



重森会員

インフルエンザで、年末年始散々でした。

罹患したのは子どもの時以来ですから、インフルにはかからないという自信が落とし穴でした。おかげでかなりダイエットできましたが、体力・

気力・集中力・思考力の回復はまだまだです。

今年の心配は、トランプリスクです。大統領就任前にもかかわらず、「デンマークはグリーンランドを手放せ、さもなければ関税をかけるぞ、軍事行動も辞さない」「カナダはアメリカの51番目の州だ」「パナマ運河を返還しろ」「メキシコ湾をアメリカ湾と改名する。いい名前だ」といった不穏な発言をしています。世界が秩序を取り戻すのはいつの日のことでしょうか。

20日間の巣ごもりから、今日の新年例会をきっかけにスタートします。今年も全力投球でがんばります。



澤井会員

昨年の約半分は諸事情により欠席し、ご迷惑をおかけしました。

無事？解決しました。(多少の寄付はしましたが)

昨年末に実習生からメールが届き、「湯が出ない！」給湯器が悲鳴を上げストップしていました。

即 サンスイ社長に電話をしたんですが、「機種が古くて直りません」 2006年式
「新しい機種と交換ですね」
「2週間かかりそう」
「費用は〇〇万円かかります。どうします？」
とのこと

交換するしか選択肢はないので、泣く泣く「即注文を！」

その寮には7名の実習生が生活しています。

その間、シャワーは使えず、やかんに湯を沸かしてタオルで身体を拭く状況です。

寒い中、あと数日我慢してください。



鶴田秀樹会員

新年あけましておめでとうございます。

2025年はどんな年になるのだろうか？

と、元旦恒例の新年会から帰宅し家族団らんの時を過ごしていたところ！

夜の8時30分過ぎに、突然仕事の携帯が鳴り響きました！

なんと、重森さんからでした。温水器の故障でお湯が出ないと・・・(汗)

少し時間はかかりましたが、何とかお湯も出るようになり一安心。

今年は、重森マジック!! 例年より忙しくなる予感がしております。

さて、川本会長年度は、財団委員長になります。次年度は地区補助金の申請をすることとなっていますので、少し早いのですが2月に財団の勉強会に今年度委員長の河井さんと出席してきましたと思います。

本年もどうぞよろしくお祈りします。



小島会長

皆さん、明けましておめでとうございます。

本日は、皆さまの抱負をお聞きし、新しい一年のスタートにふさわしいエネルギーを感じることができました。この場に立ち、広島空港ロータリークラブの一員であることを改めて誇りに思います。

私の今年の抱負は、「数量×単価の世界から脱出し、価値を生み出すビジネスモデルへシフトする」です。

ロータリーの基本理念である「奉仕の理想」を胸に、これまでの生産・販売に加え、観光農園や産直市場を通じて「体験」と「価値」を提供する取り組みを進めてまいります。

この挑戦を通じて、人々がつながり、地域の魅力を深く感じられる場所を創りたいと考えています。

ロータリーが掲げる「親睦と奉仕」を実践しながら、クラブの皆さまと共に新しい可能性を切り開いていきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお祈りいたします。

ありがとうございました。



楠部会員

みなさま、あけましておめでとうございます。
私は瀬戸内ゴルフリゾートで12/31と1/1は打ち納めと打ち始めをやりました。
良い年末を過ごしたんですが、1月4日の仕事始めにはインフルエンザの波がドドドッと来ました。
今年は後期高齢に突入し、いつまでこの仕事ができるか分かりませんが、電子カルテを導入しようと思っています。
アナログ人間ですが、小畠会長にご支援いただいて乗り切りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



住田会員

皆様、明けましておめでとう御座います。
私の本年は、4月に行われる市議会議員選挙に向けて、とても慌ただしく、幕開けしております。
仕事との両立はとても大変なのですが、仕事は職業奉仕、政治は地域貢献というそれぞれの観点で、両方担っているからこそ、それぞれの取組みで良い影響が発揮できるように、奉仕の精神で、精一杯努めたいと決心しております。
皆様には、ご指導、ご支援を頂けましたら幸いです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



河井会員

次年度SAAを仰せつかります。
しっかりと会場監督として司会進行に努めますのでよろしくお願いいたします。



新田会員

みなさん、こんにちは。本日はこのような場でお話しする機会をいただき、ありがとうございます。
せっかくの機会なので、まずは私の座右の銘にまつわる話から始めさせてください。
私が長くホテル業界に身を置いてきた中で、いつも心に留めているのが「人間万事塞翁が馬」という言葉です。
これは中国の昔話に由来することわざで、簡単に言うと「良いと思ったことが後で災いになることもある、悪いと思ったことが幸運に繋がることもある」という意味です。
昔の話ですが、中国のある村に古い上手なおじいさんがいました。その村では馬が名産で、おじいさんも大事にしていた馬がいたんですね。ところが、その馬がある日、北の国に逃げてしまったんです。
村人たちは「お気の毒に」と慰めましたが、おじいさんは「いや、これが良いことに繋がるかもしれない」と言いました。
すると数日後、なんとその馬が仲間を連れて帰ってきたんです！村人たちは大喜びしましたが、おじいさんは「これは災いになるかもしれない」と言いました。
その後、息子がおじいさんの馬に乗って遊んでいる時に落馬して大怪我をしてしまいます。
村人たちが心配して訪ねると、おじいさんは「これが幸運を呼ぶかもしれない」と答え

ました。

やがて戦争が起きて村の若者たちが次々と戦地に送られてしまいました。怪我をしていた息子だけは戦争に行かず、命を守ることができたのです。

この話を聞くと、「人生って本当に何が起きるか分からないな」と改めて思います。

そして、私たちのホテル業界もまさにこの通りです。

これまでにSARSの流行やアジアナ航空の事故、2018年の西日本豪雨災害など、さまざまな困難に直面してきました。

そして、2020年には新型コロナウイルスの影響で、業界全体が大きな試練に見舞われました。

そんな中でも、どんな出来事にも「これがもしかしたら次のチャンスにつながるかも」と思えるように心がけています。

実際、良いことも悪いこともありました。乗り越えた先には新しい可能性が広がることもありました。

私事ですが、息子が3人おまして、次男がサンフレッチェ広島ジュニアユースに所属していた頃のお話を少し。

彼がユース昇格の試験を受けた時、全国から集まった強豪選手たちの中で一次試験を通過し、二次試験でも試合で唯一のゴールを決めました。それでも最終的には昇格には至らず、彼は瀬戸内高校で新たな道を選びました。

親としては少し悔しい気持ちもありましたが、今振り返ると、あの経験が彼の成長に繋がったのだと思っています。

この時も、「人間万事塞翁が馬」を実感しましたね。

これから、広島空港ロータリークラブの皆さんと一緒に活動しながら、いろんなことを乗り越えていけたらと思います。

良いこともあれば悪いこともあるかもしれませんが、どんな時でも「これが次に繋がるかも」と前向きに考えていきたいです。

どうぞこれから末永くよろしくお願ひします。



鶴田幸彦会員

今年の抱負は「ひとのために生きる」。

4月には住田さんを是非とも宜しくお願ひします。



事務局 陽奥

みなさま 明けましておめでとうございます。自己紹介を兼ねてご挨拶させていただきます。私は小学校卒業まで大阪で吉本を見て育ちました。

中学校で福山に引っ越してきて、松下さん(当時は林さん)と同じ学校に中高6年間通いました。

その後、上京して重森さんの後輩になりました。

全く真逆の環境を経験して、いまこんな仕上がりです。

川本さんにリフォームしていただいた家が快適すぎるのと在宅ワークなこともあって、普段はずっと家にいます。

今年の抱負は、老後の趣味を見つけることなので、みなさま楽しいことがあったら誘い出してください。よろしくお願ひします。